

ポーランド経済・金融概況

Main Economic & Financial Indicators (Poland)

経済調査室

Economic Research Office

(照会先: 石原尚子 naoko.isihara@uk.mufg.jp)

概況	消費/消費者心理
<p>2012 年上半期までは、内外需がバランス良くけん引役を果たし、底堅さを保ってきたポーランド経済は、第 3 四半期に入り予想以上に減速している。ユーロ圏の景気後退に伴う外需の鈍化に加え、内需については、雇用情勢の悪化や銀行貸出基準の厳格化に景気先行き懸念が重しとなり、個人消費が予想以上に落ち込んだ。6 月開催のサッカー欧州選手権後、インフラ投資が大幅に縮小したことも内需鈍化を加速させた。</p> <p>急速な景気減速を受け、中央銀行は、11、12 月と 2 カ月連続で政策金利を引き下げた。一方、政府は、欧州債務問題に伴う投資家のリスク警戒感の強まりの影響を最小限に抑えるため、原則的には財政緊縮策を維持する姿勢は崩していない。ただし、国有金融機関を通じた高速道路や老朽化した発電所の近代化といった基幹インフラへの投資計画など、歳出を増やさない形での景気下支え策を打ち出している。</p> <p>現在、EU 加盟国間では、欧州債務問題への(中・長期的な)解決策として欧州委員会が提示した、財政統合及び銀行同盟の実現に向けた議論が進められている。銀行同盟の第一歩となる単一銀行監督制度(SSM)では、ECB が EU 内の銀行に対し監督権を持つとされているが、非ユーロ加盟国であるポーランドは、ECB 内で議決権を有さないため、他の非ユーロ加盟国と共に同案に難色を示していた。こうした意見に対する配慮から、12 月の EU 財務相会合では、SSM に参加する非ユーロ加盟国に対し、銀行監督に関してユーロ加盟国と同等の議決権を付与する案が示されるなど、歩み寄りがみられた。</p>	<p>10 月の実質小売売上は前年比+0.5%と前月のマイナスの伸びから若干改善したものの、基調は弱い。インフレ率は低下傾向を示しているが、失業率の高止まりを背景に賃金上昇も低迷しており、実質賃金の伸びがマイナスとなるなど、消費を巡る環境はより厳しくなっている。</p> <div data-bbox="821 560 1476 884"> <p>消費者信頼感指数と失業率の推移 (%)</p> <p>(資料)FactSetより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p> </div>
<p>GDP</p> <p>2012 年第 3 四半期の実質 GDP 成長率は前年比+1.4%と、個人消費の減速及び総固定資本形成の落ち込みを背景に前期の同+2.3%から低下した。輸出の伸びは前年比+0.7%とユーロ圏での景気後退を背景に前期の同+2.6%から減速したが、低迷する内需を背景に、輸入が同▲3.7%と前期を上回るペースで減少したため、純輸出の成長率への寄与度は引き続きプラスとなった。</p>	<p>物価/金融政策</p> <p>11 月の消費者物価上昇率は、前年比 2.8%と前月の同 3.4%から低下した。食料品、燃料価格や光熱費などの上昇率の低下や景気減速に伴う需要サイドからのインフレ圧力の後退を背景に低下基調となっている。10 月以降、消費者物価上昇率は中銀の目標値である 2.5%(±1%)に収まっている。</p> <p>12 月 5 日の金融政策委員会において、中銀は前月に引き続き政策金利を 0.25%ポイント引き下げ 4.25%とした。予想以上のペースで進む内需の鈍化を受け、11 月から中銀は金融緩和に踏み切った。内需の鈍化とインフレ率の低下を背景に、更なる利下げ実施の可能性は高まっている。</p>
<p>国際収支</p> <p>第 3 四半期の経常赤字は 30.9 億ドルと前期から若干増加したものの、前年比では 50%以上の赤字縮小となった。内需鈍化に伴う輸入減少を受けた、貿易収支の改善が背景にある。直近 10 月の経常赤字も大きく縮小するなど、経常収支における不均衡の調整は進んでいる。</p> <p>ポーランドへの直接投資の推移をみると、第 1 四半期に 22.0 億ドルの流出超を記録した後は、第 2、3 四半期にそれぞれ 18.2 億、25.5 億ドルの流入超を記録。足元景気減速がみられるとはいえ、財政再建を進める政府、潤沢な流動性を保ち資本基盤は安定している銀行部門、そして柔軟な労働市場など経済構造面では比較的安定性があり EU 諸国の中でも数少ないプラス成長率を維持するポーランドに対して投資家の警戒感は後退している。</p> <div data-bbox="183 1422 750 1825"> <p>実質GDP成長率と需要項目別寄与度 (前年比、%)</p> <p>(資料)FactSetより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p> </div>	<p>財政状況/財政政策</p> <p>ポーランド財務省によると、第 3 四半期の予想以上の景気減速を受け、2012 年 10 月末時点での財政赤字額は 341 億ズロチと当初の年間の赤字上限額である 350 億ズロチに大きく近づいている。VAT などの間接税収入の伸びが鈍化したことが主因。政府は、当初対 GDP 比 3%以下に収まる可能性があると楽観的な見解を維持していたが、ここきて赤字目標値を 3.5%に見直している。また、2013 年の財政赤字について政府は、対 GDP 比 3%以下に抑えるため、地方政府の財政運営をより厳しく監督するほか、民営化をより積極的に促進するという姿勢を示している。</p>
<p>生産/企業景況感</p> <p>10 月の鉱工業生産は、前年比+4.6%と、営業日数の増加なども作用し、前月の同▲5.2%から改善したが、主要産業である自動車、電気機器部門の生産は主要輸出先であるユーロ圏からの需要減少や内需の鈍化進行を背景に低迷している。</p> <p>11 月の製造業の購買担当者指数(PMI)は 48.3 と、9 月を底に 2 カ月連続して改善しているが、拡大・縮小の分岐点である 50 を下回る状態は続いている。ユーロ圏の景気後退に伴い新規輸出受注指数の低下が続くなど、製造業の低迷が今後もしばらく続くことが示唆されている。</p>	

ポーランド経済・金融概況

1. 年、四半期

	2009	2010	2011	11/Q3	11/Q4	12/Q1	12/Q2	12/Q3
名目GDP実額 (10億米ドル)	431.4	469.4	513.7	127.6	131.2	115.0	116.8	118.6
実質GDP成長率 (y/y, %)	1.6	3.9	4.3	4.1	4.6	3.6	2.3	1.4
(民間消費支出) (y/y, %)	2.1	3.2	2.5	2.5	1.4	1.7	1.2	-
(総固定資本形成) (y/y, %)	-11.5	9.3	10.5	9.0	10.4	6.0	1.3	-
鉱工業生産 (y/y, %)	-4.5	9.1	7.5	6.1	9.7	4.9	2.8	-0.1
小売売上(実質) (y/y, %)	1.9	3.3	6.8	6.3	6.1	8.6	2.9	1.8
銀行貸出伸び率 (y/y, %)	7.2	8.4	13.4	14.0	13.4	11.2	9.3	4.0
消費者物価上昇率 (y/y, %)	3.4	2.6	4.3	4.1	4.6	4.1	4.0	3.9
名目賃金上昇率 (y/y, %)	4.2	3.6	4.9	5.3	4.6	5.3	3.8	2.2
失業率 (%)	11.0	12.1	12.4	11.8	12.1	13.3	12.6	12.4
貿易収支 (百万米ドル)	-12,140	-17,933	-20,450	-5,418	-5,784	-3,700	-4,068	-1,536
輸出額 (百万米ドル)	133,648	155,717	188,948	49,124	47,390	44,119	44,971	44,979
輸出伸び率 (y/y, %)	-21.2	16.5	21.3	30.4	11.8	6.2	-11.6	-8.4
輸入額 (百万米ドル)	145,788	173,650	209,398	54,542	53,174	47,819	49,039	46,515
輸入伸び率 (y/y, %)	-29.3	19.1	20.6	26.3	10.0	8.3	-14.7	-14.7
経常収支 (百万米ドル)	-17,155	-21,837	-22,128	-7,215	-6,991	-5,923	-2,770	-3,087
資本収支 (百万米ドル)	41,942	49,624	40,450	3,600	9,089	8,819	7,348	8,660
対内直接投資 (百万米ドル)	13,022	14,345	18,887	5,430	3,932	-2,372	1,815	2,522
外貨準備高 (百万米ドル)	75,923	88,822	92,656	88,822	92,656	94,231	96,195	99,875
対外債務残高 (百万米ドル)	280,187	317,132	320,637	336,533	320,637	348,257	331,790	-
株価指数	32,135	42,800	44,560	42,307	39,067	40,646	39,339	41,561
短期金利 (interbank3m)	4.415	3.936	4.542	4.723	4.906	4.969	5.035	5.062
EU 調整長期金利 (Gov.10y bond yields)	6.120	5.782	5.956	5.750	5.783	5.503	5.380	4.907
Zloty/USD	3.116	3.018	2.965	2.943	3.284	3.229	3.321	3.308
Zloty/Euro	4.325	3.993	4.120	4.151	4.421	4.230	4.256	4.135
Zloty/GBP	4.857	4.658	4.750	4.733	5.160	5.070	5.252	5.224

2. 月次

	12/04	5	6	7	8	9	10	11
鉱工業生産 (y/y, %)	2.8	4.3	1.2	5.4	0.6	-5.2	4.6	-
小売売上(実質) (y/y, %)	1.8	4.3	2.6	3.4	2.3	-0.4	0.5	-
銀行貸出伸び率 (y/y, %)	11.9	11.5	9.3	6.0	5.8	4.0	4.2	-
消費者物価上昇率 (y/y, %)	4.0	3.6	4.3	4.0	3.8	3.8	3.4	2.8
名目賃金上昇率 (y/y, %)	3.4	3.8	4.3	2.4	2.7	1.6	2.8	-
失業率 (%)	12.9	12.6	12.3	12.3	12.4	12.4	12.5	-
貿易収支 (百万米ドル)	-1,285	-1,696	-1,087	-286	-641	-609	-245	-
輸出額 (百万米ドル)	14,824	15,906	14,241	15,525	14,054	15,400	18,438	-
輸出伸び率 (y/y, %)	-4.7	-15.9	-13.3	3.9	-19.2	-8.3	15.4	-
輸入額 (百万米ドル)	16,109	17,601	15,328	15,810	14,695	16,009	18,683	-
輸入伸び率 (y/y, %)	-7.2	-19.4	-16.3	-8.0	-21.1	-14.6	6.4	-
株価指数	40,431	38,310	39,274	40,153	41,520	43,157	43,858	44,018
短期金利 (interbank3m)	4.944	5.039	5.122	5.127	5.101	4.951	4.819	4.620
EU 調整長期金利 (Gov.10y bond yields)	5.490	5.410	5.240	4.990	4.880	4.850	4.570	-
Zloty/USD	3.174	3.357	3.427	3.404	3.301	3.210	3.165	3.219
Zloty/Euro	4.176	4.293	4.296	4.183	4.094	4.130	4.106	4.130
Zloty/GBP	5.077	5.341	5.330	5.307	5.189	5.173	5.089	5.138

(注)貿易収支は通関ベース

(資料)ポーランド中央銀行、FactSet、ブルームバーグ他

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身で判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記して下さい。